

開催日	平成20年8月19日(火) 18:30～21:00
出席者	区民12名・四谷特別出張所長・地区協議会担当職員
テーマ	シンポジウム、勉強会についての意見交換と計画

テーマ別グループの報告と意見交換

玉川上水を 偲ぶ川の流 れの創出	<p>情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玉川上水に因んだポイントを歩くエコウォークは10月2日予定されている。(主催エコギャラリー) ・「玉川上水を偲ぶ川の流れの創出」の会議傍聴参加希望者は現在5名
------------------------	---

四谷を走る 地域バス	<p>情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月9日地域バス各検討会代表者会議が開催される。 ・9月以降具体案を計画する予定である。
---------------	--

意見交換

1、企画にあたり留意したい点について(主な意見)

- ・シンポジウム、勉強会を開催して意見の抽出を行いどのように反映していくかを慎重に検討したい。
- ・協議会としてどのように関わるかよく検討してテーマを決定したい。
- ・目標設定をして意欲を持ち活発な意見がでるような企画としたい。
- ・地域に密着した意見の抽出をしたい。(アンケートはかなり大掛かりな方法となる。実施には慎重を要する)
- 補足 委員の中だけでなく地域の方がどのように考えどのようなことを望むかを知ることが大切。
- ・地域の課題解決に向かいあうことが協議会の存在価値の一つであると思う。
- ・現状を把握して、どこが切り口かを見極めて企画する。
- ・様々な職種、立場により意見は異なる。偏った見解ではなく世役(中立)的な役割を担うことが大切ではないか。
- ・進むべき方向性を決めないと中途半端な開催になるので計画性のある開催を検討したい。

2、意見交換を通した構想(案)

今、四谷のまちづくりに必要な(困っている・不便である)問題をクローズアップする

```

    graph LR
      A[テーマ  
・日常で困ること  
・現状確認  
・課題提案] --> B[方法  
・シンポジウム  
・勉強会  
・意見交換会]
      B --> C[まとめと解析  
・意見集約  
・整理  
・報告]
      C --> D[アクション  
・地域のアクション  
・行政への投げかけ  
(意見、提言書の提出)  
・自治への反映  
...等]
      
```

四谷を考える
シンポジウム
(勉強会)

具体案(意見)

- ・住民自治のしくみについて段階的に勉強する。(勉強会を数回開催する等)
- ・四谷まちづくり意見書の考察と確認
- ・四谷の歴史をまちの活性化に結びつける為の意見交換会
- ・ミニムンヘン(四谷)開催検討
- ・高層住宅問題(町会、コミュニティの変化)について
- ・個人商店について・存続していく上での課題を検証
- ・交通システム 抜け道問題等
- ・シャッター通りの再生(高齢化するまちの問題)
- ・町おこし、村おこしの事例研究

会議中一番活発な意見が出た案
安心して歩けるまち四谷を目指して
【 歩道、自転車道、街路樹・植込みの課題 】

- ・道路の住み分けに関する制度、条例に関して考えたい。
- ・歩道の植込みに関して困っている実情を訴えたい。
- ・歩行マナー(歩きタバコ、並列歩行)の向上を願う。
- ・まちの景観を意識した目線で提言したい。
- ・高齢の方に優しい歩道を考えたい。

- ・内容の集約と目標に向けた提示方法(プレゼンテーション)の工夫が必要。
- ・具体的に挙げることでどのように危険かどのような問題かどうして欲しいか

- ・行政は区民の声を大切に課題について向き合う。危険箇所を改善して欲しい要望にも速やかに対応する。
- ・自治基本条例策定に向けた要望を協議会代表者が発言できる。

テーマを決めるときに重視すべき問題・・・(意見)

- ・事例(過去の開催)を参考にして工夫したい。
- ・具体的なテーマをどう捕らえていくか・・・
- ・困り方、悩みはひとそれぞれである。
- ・客観的に捕らえていくことが必要。

その他 情報提供	<p>厚労省 の「認知症を知り地域をつくる10ヶ年」キャンペーンの一環の「認知症サポーター養成講座」を受講した委員より報告</p> <p>7月23日高齢者サービス課が開催した認知症高齢者を地域で支える仕組みづくりの一環である、上記講座受講を通して、認知症になっても安心して暮らせるまちづくを考えたいと感じた。(関心が高く、応募多数だったそうです。)</p> <p>(意見) この報告は、第1分科会のテーマ「まちづくり」と外れていないか?</p> <p>(回答) ハード面(建物・道路等)だけではなくソフト面(見守り支援の拡大等)も「まちづくり」を考える上で大切かと 思い報告しました。四谷にサポーターとして見守れる人が増えれば安心して暮らせるまちづくりに繋がると感じた。</p>
-------------	---

変更事項	お宝実行委員会主催「まち歩き」は9月6日(土)に変更になりました。
------	--

次回日程	お宝がし実行委員会 9月2日(火) 18:30～ 四谷特別出張所 会議室 第1分科会 9月16日(火) 18:30～ 四谷特別出張所 会議室
------	---